

平成20年度事業内容(案)

第5回 琵琶湖オオクチバス等 防除モデル事業調査検討会

1

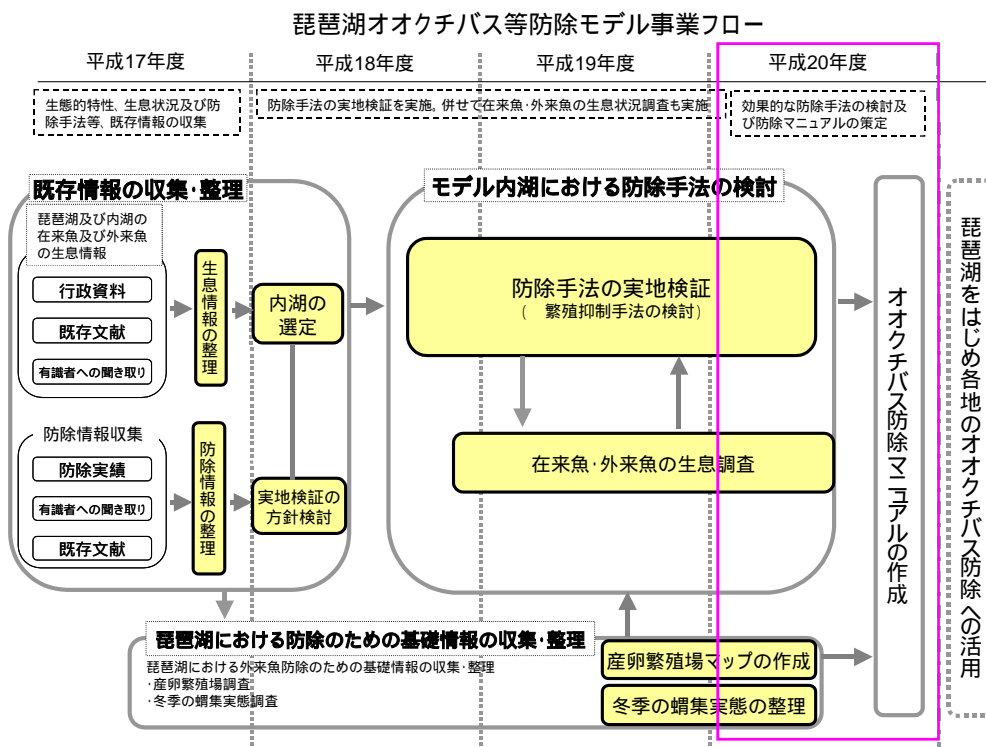
平成20年度事業内容(案)

- (1) モデル事業全体のスケジュール
- (2) オオクチバス等防除マニュアルの目次(案)
- (3) 平成20年度事業実施方針
- (4) 平成20年度事業内容(案)
 - 内湖での駆除・防除
 - オオクチバス等防除マニュアルの作成

2

(1) モデル事業全体のスケジュール

• 3カ年計画の最終年



3

(2) オオクチバス等防除マニュアル(全体)の素案

第1章 防除計画をつくるためのガイドライン【環境省本省作成】

1. 防除の優先度の高い地域の考え方
2. 地域の特性に応じた目標の設定
3. 効果的な防除手法の紹介
4. 防除実施計画の策定
5. 実施体制の整備

第2章 防除モデル事業地の事例【環境省各事務所作成】

琵琶湖(滋賀県) 他5箇所+参考事例

(伊豆沼・内沼(宮城県)、羽田沼(栃木県)、片野鴨池(石川県)、
犬山市内のため池群(愛知県)、蘭牟田池(鹿児島県)+(皇居外苑、秋田県の河川))

第3章 総合的な取り組みに向けた提言【環境省本省作成】

1. 新たな防除手法の研究・開発の必要性
2. 関係事業・関係者との連携強化
3. 防除推進のための普及啓発

4

(2) オオクチバス等防除マニュアル(琵琶湖)の目次(案)

事業の概要

- ・防除の対象
- ・防除を行う区域と期間
- ・防除の目標
- ・防除の内容

対象地と対象種等の情報

- ・対象地の自然環境
- ・水体区分の状況

効果的な防除方法

- ・水域特性の違いを考慮した効果的な防除方法の選択
- ・実施した防除の詳細
- ・効果検証のモニタリング
- ・計測すべきデータ

個体の処分方法・処分体制

意図的放流防止対策、逸出防止対策の状況

防除実施体制

合意形成の手法

- ・検討会の設置とその概況

普及啓発方法

対象地における規制（外来生物法、他法令）

課題

5

(3) 平成20年度事業実施方針

- ・全体として、目標とする内湖在来魚相の復活は達成しつつあり、効果がみえてきている。しかし、以下の課題が残されている。

個々の種についてみると、その効果が明らかとなっている種は少なく、多くの種について情報が不足している。

平成19年調査により琵琶湖から野田沼へのブルーギルの供給が明らかとなっており、この分断方法の検討と検証が必要である。

本防除事業実施後（平成21年以降）の防除体制がとれていない。

本防除事業の成果を他の内湖へ活用する方向性が見出せていない。

- ・従って、平成20年度の事業実施方針は以下のとおりとする。
野田沼における駆除・防除は平成20年度も継続するとともに、琵琶湖から野田沼へのブルーギルの供給を低減する方法（もぐり堰）を実地検証する。
平成21年以降の内湖における防除について検討する。

6

内湖での駆除・防除計画(案)

- **人工産卵床 行わない〔省力化〕** 野田沼ではオオクチバスが繁殖する可能性が低いいため、必要性が低い。
- 自然産卵床 継続
- 産卵親魚捕獲 継続
- 仔稚魚駆除 継続
- 仔稚魚調査 継続
- 魚類移動調査 継続（一部期間でもぐり堰設置を併用）
- 魚類相調査 継続（乙女が池の秋調査も継続）
- 水温ロガー測定 継続

オオクチバス等防除マニュアルの作成

- 平成21年以降の内湖における防除に着目しつつ、目次(案)に沿って作成

7

目次(案)と内容(案)

事業の概要

対象地と対象種等の情報
効果的な防除方法
個体の処分方法・処分体制
意図的放流防止対策、逸出防止対策の状況
防除実施体制
合意形成の手法
普及啓発方法
対象地における規制（外来生物法、他法令）
課題

防除の対象	オオクチバス ブルーギル
防除を行う区域と期間	野田沼 2005-2008
防除の目標	内湖在来魚相の復活
防除の内容	駆除

8

目次(案)と内容(案)

事業の概要
 対象地と対象種等の情報
 効果的な防除方法
 個体の処分方法・処分体制
 意図的放流防止対策、逸出防止
 対策の状況
 防除実施体制
 合意形成の手法
 普及啓発方法
 対象地における規制（外来生物
 法、他法令）
 課題

対象地の自然環境	地形、水深、水温、底質、植生等
水体区分の状況	周辺水体との連続性

9

目次(案)と内容(案)

事業の概要
 対象地と対象種等の情報
 効果的な防除方法
 個体の処分方法・処分体制
 意図的放流防止対策、逸出防止
 対策の状況
 防除実施体制
 合意形成の手法
 普及啓発方法
 対象地における規制（外来生物
 法、他法令）
 課題

水域特性の違いを考慮した効果的な防除方法の選択	可能な限りの方 法を実施
実施した防除の 詳細	（省略）
効果検証のモニ タリング	成魚駆除、繁殖 抑制の観点 魚類相の変化 手法の比較
計測すべきデー タ	（省略）

10

目次(案)と内容(案)

事業の概要

対象地と対象種等の情報

効果的な防除方法

個体の処分方法・処分体制

意図的放流防止対策、逸出防止
対策の状況

防除実施体制

合意形成の手法

普及啓発方法

対象地における規制（外来生物
法、他法令）

課題

防除事業による捕獲個体の処分

・ 標本 ・ 漁協引取り ・ 回収
ボックス

放流・逸出防止については滋賀県
全体の取り組みで包含される

11

目次(案)と内容(案)

事業の概要

対象地と対象種等の情報

効果的な防除方法

個体の処分方法・処分体制

意図的放流防止対策、逸出防止
対策の状況

防除実施体制

合意形成の手法

普及啓発方法

対象地における規制（外来生物
法、他法令）

課題

・ 関係事業との連携
・ 関係機関との役割分担
・ 行政間の連携方策

12

目次(案)と内容(案)

事業の概要
対象地と対象種等の情報
効果的な防除方法
個体の処分方法・処分体制
意図的放流防止対策、逸出防止
対策の状況
防除実施体制
合意形成の手法
普及啓発方法
対象地における規制（外来生物
法、他法令）
課題

検討会の設置と
その概況

準備会
（2005.11）
第1～4回検討会
（2006.5-
2007.12）
第5回検討会
（2008.3）
第6～7回検討会
（2008年予定）

13

目次(案)と内容(案)

事業の概要
対象地と対象種等の情報
効果的な防除方法
個体の処分方法・処分体制
意図的放流防止対策、逸出防止
対策の状況
防除実施体制
合意形成の手法
普及啓発方法
対象地における規制（外来生物
法、他法令）
課題

情報発信等

滋賀県条例

14

目次(案)と内容(案)

事業の概要

対象地と対象種等の情報

効果的な防除方法

個体の処分方法・処分体制

意図的放流防止対策、逸出防止
対策の状況

防除実施体制

合意形成の手法

普及啓発方法

対象地における規制（外来生物
法、他法令）

課題

・平成20年度までの防除により残
された課題を整理